

現況

◇第三次中長期計画(H26～H30年度)フォローアップ

項目	目標値(H30年度)	現況値(H29年度)			
会員数	2,700人	2,001人【未達見込】			
加入率	1.8%	1.4%【未達見込】			
契約金額	800,000千円	795,182千円【達成見込】			
経営安定化	H30年度から事務費を7%から9%にしたことにより安定化 収支増減額もH28年度よりプラス【達成】				
就業率	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
	87.3%	88.8%	88.6%	87.7%	

◇高齢者の働く環境を取り巻く社会情勢

- 高齢化の進展
- 生涯現役社会の実現
 - 人生100年時代に向けて、誰もが生きがいをもって働ける社会
- 働き方改革
 - 多様な働き方と適正な労働環境の実現
- 全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)による「第2次会員100万人達成計画」の策定

◇金沢市シルバー人材センターにおける事故発生状況

区分		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
件数	傷害	2件	6件	4件	7件
	賠償	9件	4件	8件	7件
	計	11件	10件	12件	14件

➢ 継続して事故が発生

課題

- (1) 前計画の目標及び全シ協「第2次会員100万人達成計画」の達成に向け、会員の増強と退会防止が必要
- (2) 会員増強に見合う契約金額の増加が必要
- (3) 多くの会員に、健康で安全に働いてもらえる就業環境の提供が必要
- (4) 課題解決のため、組織の強化が必要

重点目標

I 会員数の増加

II 契約金額の増加

III 安全・適正な就業環境の実現

IV 組織力の強化及び会員の意識改革

基本方針

天生100年時代を支えるシルバー人材センター

重点目標

目標値(具体的な数値若しくは継続的な取組を設定)

行動計画

I 会員数の増加

前計画目標の達成並びに全シ協による「第2次会員100万人達成計画」の達成に向け、会員数の増加を目指します。

・会員数: 2,700人 (H29年度: 2,001人)

・加入率: 1.8% (H29年度: 1.4%)

- ① 関係諸機関や地域と連携した入会施策の推進
- ② インターネットを活用した入会促進
- ③ 女性会員の増強
- ④ 退職予定者への勧誘
- ⑤ 会員による獲得増強
- ⑥ 退会会員の抑制
- ⑦ 入会時の支援

II 契約金額の増加

会員の安定的かつ良質な雇用機会の確保を図るとともに、会員数の増加に見合った契約金額の増加を目指します。

・契約金額: 900,000千円 (H29年度: 795,182千円)

- ① 営業開拓の拡大推進
- ② 企業・団体や一般家庭に対するニーズ調査
- ③ 新たな独自事業の企画開発
- ④ パソコン教室の充実
- ⑤ 中山間地域(熊走町)を核とした各種事業の拡充
- ⑥ 賛助会員の更なる増強と「友の会」の継続実施
- ⑦ 請負から派遣への切り替えの促進
- ⑧ 指定管理業務の受注

III 安全・適正な
就業環境の実現

会員が健康で安心して働くことができる職場環境づくりや雇用形態の改善を推進し、安全・適正な就業環境の実現を目指します。

・事故発生件数: 0件 (H29年度: 14件)

・適正就業の観点より、請負から派遣への切り替えを公共等を中心に10件程度実施

- ① 安全講習会の実施
- ② 安全パトロールの強化
- ③ 安全用具の使用奨励と点検整備の徹底
- ④ 事故案件の周知及び安全意識の啓発
- ⑤ 健康管理への呼びかけ
- ⑥ 安全就業強化月間の設定
- ⑦ 衛生委員会の設置
- ⑧ 企業・団体への偽装請負防止の周知徹底
- ⑨ 偽装請負に関する講習会の実施
- ⑩ 適正な業務の受注拡大

IV 組織力の強化及び
会員の意識改革

上記I～IIIの重点目標を実現していくため、理事会・役員のリリーディングの発揮や事務局体制の充実、会員への広報等の工夫によるセンター事業への参加促進を図るなど、組織力の強化と会員の意識向上を目指します。

・理事会役員等を対象とした視察研修等の継続的な実施

・各種研修会、「おもてなし」研修、講習会の継続的な実施

・ボランティア活動を全14地区で毎年度実施

- ① 理事会・役員のリリーディングの発揮
- ② 事務局職員の意識改革
- ③ 事務局組織の見直し
- ④ 業務分担のローテーション化
- ⑤ 職員の正職員化と処遇の改善
- ⑥ 広報誌・ホームページの更なる充実
- ⑦ 各種研修会・講習会の実施
- ⑧ 「おもてなし」研修の実施
- ⑨ 職群班の活性化
- ⑩ 地域班の活性化
- ⑪ 会員参加の活動推進